

対象国の条件:

研修コース番号 :J1804250

案件番号 :1884406

主分野課題 :保健医療/保健医療システム

副分野課題 :

使用言語 :英語

**案件概要**

本研修では、日本の保健人材育成に係る政策・制度、地域保健の実施体制や地域保健人材の連携・協力体制等について学び、地域保健強化のための保健人材に係る施策・計画策定能力の強化を図る。

目標/成果	対象組織/人材	
<p><b>【案件目標】</b> 自国の地域保健における保健人材の課題について整理・分析し、日本の地域保健の実施体制や地域保健における保健人材の連携体制、保健人材の教育・育成等についての知識や知見を深めた上で、自国の地域保健改善のための保健人材に係る実践計画（アクションプラン）が策定される</p> <p><b>【成果】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自国の地域保健における保健人材の制度・育成についての課題が明らかにされる</li> <li>2. 日本の保健人材に係る政策、教育制度や仕組みが説明できる</li> <li>3. 日本の地域保健における各アクター（中央政府、地方行政、保健所、病院、教育機関、各保健人材、コミュニティ等）の権限と役割及び連携について説明できる</li> <li>4. 自国の地域保健向上のための人材育成や適切な配置、定着への実現可能な実践計画（アクションプラン）策定能力が向上される</li> </ol>	<p><b>【対象組織】</b> 中央政府（保健省）の保健人材担当部局、地方（州、県、郡等）の保健担当部局、保健人材教育機関（大学や医療専門学校等）</p> <p><b>【対象人材】</b> 上記機関において、保健人材に係る政策や計画策定に携わる者 研修を行うのに十分な英語力を有する者</p>	
<p><b>内 容</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>-日本の保健人材に係る政策・制度（人材配置等含む）</li> <li>-日本の保健人材の教育制度や仕組み（卒前・現任教育。日本の卒後の人材支援の制度や仕組みを含む（卒後の配属先、継続教育の流れ、キャリアラダー等））</li> <li>-日本の地域保健政策と実践</li> <li>-地域保健における中央政府、地方行政、保健所、病院、保健人材（保健師や看護師等）、コミュニティ等、各アクターの権限、役割及び連携</li> <li>-日本の医療制度、施設</li> <li>-人材育成（卒前・現任教育）や人材配置についての考え方</li> <li>-地域保健における人材育成や適切な配置、定着等についての課題の明確化</li> <li>-保健人材に係る国際的潮流</li> <li>-アクションプランの作成</li> </ul>	<p><b>本邦研修期間</b></p> <p>2019/2/5～2019/3/9</p>	<p><b>担当課題部</b></p> <p>人間開発部</p>
	<p><b>所管国内機関</b></p> <p>JICA九州</p>	
	<p><b>関係省庁</b></p>	
	<p><b>実施年度</b></p> <p>2017～2019</p>	

**主要協力機関** 日本赤十字九州国際看護大学

**特記事項及びホームページ**